

強き信念で 茨城の将来を 切り開く。



大井川和彦

（茨城県知事）
わおいがわかずひこ

二〇一七年八月の茨城県知事選挙で初当選した私は、九月に知事に就任しました。

日本社会全体が、未曾有の人口減少・超高齢化時代を迎える中、「活力があり、県民が日本一幸せな県」を実現するため、「新しい豊かさ」「新しい安心安全」「新しい人財育成」「新しい夢・希望」という四つの新しい茨城づくりに取り組んでいます。

生産性の向上に取り組む企業の支援やベンチャー企業の育成などを進め、「新しい豊かさ」が実感できる力強い産業と質の高い雇用を創出していきます。

人手不足が進む医療・介護の人材確保や教育費・医療費の負担軽減など、県民生活の基本となる社会基盤を整え、「新しい安心安全」をきちんと確保することも必要です。

英語やプログラミングなど、これからのグローバル社会で通用する「新しい人財育成」にも取り組まします。育成した人財が、やがて茨城県で起業し、新たな雇用が生まれ、若者が戻ってくる、そのような好循環を生み出したいと考えています。

茨城を将来にわたって夢や希望を描くことができる県とするため、「新しい夢・希望」として、観光創生や魅力度向上などに取り組んでいます。

茨城県はすぐく恵まれた県です。

温暖な気候で自然災害は少なく、農業に適した土地が広大にあり、企業立地も大いに進んできました。人口も、北関東では一番を誇ります。非常に暮らしやすいことを県民自身も自覚していて、県民性として、「今のままでも困っていない。現状でも十分だ」と思いがちな雰囲気があります。

しかし、これから人口減少が進む中、今までと同じことを続けるだけでは、これまでの社会生活や生産活動が維持できなくなっていくます。

茨城県を活性化していくためには、県庁をはじめ、自治体、企業、さらには県民全員が、今より一歩でも前に踏み出す、新しいことに挑戦するという気持ちをもつことが一番大事だと思っています。それができれば、茨城県も自然に活性化していくはず。ぜひ、そのような県にしていきたいと思っています。

茨城県には多くの魅力があります。が、まだまだ全国の方々に、その魅力が伝わっていないと感じています。「暮らしやすさ」もその一つです。茨城県の生活コストは東京に比べて非常に安く、お金をかけずに豊かな生活を送れます。人が優しいという風土もあります。また、東京で暮らしている人の想像をはるかに超える、おいしい食べものにあふれて



広大な関東平野 ©アフロ

おり、稲敷市で食べるお米は掛け値なくおいしいと感じます。夕暮れ時に霞ヶ浦の湖を眺めれば、暮れなずむ筑波山の絶景に息を吞みます。そういう茨城の魅力をどんどん発信していくことが必要です。

また、観光地や農産物をPRするだけの従来の手法ばかりでなく、例えば、農村や山間部で暮らす人たちの普段の生活にフォーカスを当てて、海外に向けてPRするなど、新たな発想や切り口での情報発信にも取り組まします。

今ある魅力を高めていくことも非常に重要です。例えば、医療や教育などの体制をさらに強化し、暮らしやすいと感じている人の満足度をさらに高めていく。あるいは、農林水産業や商工業では、付加価値やブランド力の高い作物、製品づくりに挑戦するなど様々なことが考えられますので、試行錯誤しながら、茨城県

の魅力向上を目指していきます。

小説『人間革命』『新・人間革命』（池田大作SGI〈創価学会インタナショナル〉会長著）には、茨城の話題がたくさん出てくるということ、私も読ませていただきました。

『人間革命』第一巻は、戦後の混乱期に命の危険を省みず、強い信念をもって自分の使命を果たす戸城聖先生の物語から始まります。私も、先の見通しがきかない時代にあっても、強い信念をもって茨城県の将来を切り開く決意です。

知事選で支援していただいた公明党は、平和主義に加え、人間や生活を重視する政党だと感じます。茨城にいる人たちが大事にし、安心安全の基盤を作り、活力をもてるようにしていくという認識は、私と共通していますので、今後一緒に頑張って、茨城県の活性化に向けて頑張っていきたいと思っています。

潮

2

THE USHIO [うしお] February, 2018

昭和36年11月22日第3種郵便物承認
平成30年2月1日発行
毎月1回1日発行 通巻708号
<http://www.usio.co.jp>

新春企画

次代を担う アスリートたち

大谷翔平 / 高梨沙羅 / 村上茉愛 / 阿部一二三ほか

第5回 潮アジア・太平洋 ノンフィクション賞発表

選考委員=梯久美子 / 後藤正治 / 楊逸 / 吉岡 忍

巻頭対談

日本の政党政治のゆくえ

佐藤 優 / 御厨 貴



潮

February 2018

2

インタビュー 核兵器のない世界へ
シルヴァーノ・M・トマーシ

第3種郵便物承認
平成30年2月1日発行 通巻708号

潮 二月号第七〇八号

発行所・株式会社潮出版社 編集人岩崎幸一郎 発行人南晋三
東京都千代田区一番町6 一審町 SQUARE

定価 **637円** (本体590円)



確実にやるのは
どこでもできる。
確実に速くやるからこそ
「価値」になる。

 **三井住友銀行**

LEAD THE VALUE
三井住友フィナンシャルグループ

雑誌01801-2

©USHIO SHUPPANSHA
Printed in Japan 2018



4910018010280
00590

【特集】
茨城

164 161 159 157 155 154 152
 茨城人国記。浅賀正治／小貫恭範
 茨城——豊かな自然溢れる「常世の国」。

186
 「シリーズ」ブレイバック「東京オリンピック1964」
 竜虎相搏つ——神永昭夫VS猪熊功(最終回)
 こうしてサムライが死んだ。
 松下茂典

190
 「連載」世界への扉②
 エルサレムの首都承認と米国の思惑。
 三浦瑠麗

194
 「連載」東北の未来を拓く——識者の声⑥
 限りない創造力で苦難に立ち向かう。
 高橋雅行

202
 「シリーズ」東京農業大学「マニテックな緑の精鋭たち」②
 オホーツクキャンパスに宿る実学の魂(下)。
 窪田新之助

「シリーズ」地方創生の志士たち⑩
 通年観光で実現した「ニセコノミクス」。
 出町 謙

連載「アナザー・チャイルド」——
 社会から外れた子どもたち⑩
 沖繩初のフリースクール
 珊瑚舎スコーレの挑戦。
 石井光太

272
 連載小説⑩
 セバット・ソング
 谷村志穂

282
 連載小説⑩
 玄宗皇帝。
 塚本青史

248
 連載エッセイ④
 小さな幸せ探検隊。
 森沢明夫

292
 連載小説⑩
 夏の坂道——南原繁の日々。
 村木嵐

252
 連載「大相撲の不思議」②
 国技館。
 内館牧子

ushio情報book

- 211 暮らしの相談室(保険編)
 「長生きすると得をする保険」ってホント？
- 214 初心者のためのスマホ活用術
 (スマホの基本、電話をマスターしよう！)
- 216 地球にやさしいエコライフ
 (食品ロスを減らすために「その1」)
- 218 身近な家庭の安全・災害対策
 (家庭内の不慮の事故を防ぐには？)
- 222 生活習慣リノベーション
 (野菜が足りない「習慣をどう変える？」)
- 226 応用自在の作りおきレシピ
 (今月の食材「牡蠣」)
- 228 ビューティー・タイム
 (乾燥から肌を守って若々しく)
- 230 養生訓いまむかし
 (アンチエイジングとダイエット)
 (目のケア)
- 232 ナンバープレイス
 いつでもできるストレッチ
- 233 (ターザンストレッチ)
- 234 シネマ&DVD
 ステージ&ミュージアム
- 236 短歌 239 俳句 240 時事川柳
 最近気になるMONO
- 242 (ギョーッ！とふくらはぎをストレッチ)

ずいひつ「波音」

- 24 「こころを聴く」②⑥
 たちちねの母。
- 中西進
- 26 シヤベルとスコップ。
 森絵都
- 27 百年の足跡。
 森健
- 28 「浮世絵」をよく知らない、日本人。
 内藤止人
- 30 平和村の子供たち。
 道浦母都子
- カラーグラビア**
- PEOPLE2018
- 世界のネコたち(イタリア)
- 日本の近代II最終回(桐生織物記念館)
- 日本紀行(茨城)
- 264 潮ライブラリー
- 244 新聞クリッパー
- 247 今月のちよつとい話
- 263 クロスワード・パズル
- 210 243 囲碁・将棋
- 302 読者の声
- 306 編集を終えて



2024
 2/20

表紙構成・レイアウト
 木村デザイン事務所

表紙絵
 タイトル
 「Untitled」
 作者:不明
 (ロシア、年齢不明)
 ©KIDS EARTH FUND

目次イラストレーション
 下谷二助

目次レイアウト
 藤井康男

http://www.usio.co.jp

個人情報の取り扱いについて
 小誌にお送りいただいた住所等の
 個人情報は厳重に管理し、とくに明
 記のない限り、小誌企画以外の目的
 で使用いたしません。プレゼント等の
 発送を外部委託する場合があります
 が、その場合も同様です。なお、個人
 が特定できない統計データとして参
 考にさせていただきます。